

令和 3 年

第 5 回防府市議会定例会

一 般 質 問

1 2 月 3 日（4 人）

1 河村 孝・2 山田 耕治・3 曾我 好則・4 青木 明夫

1 2 月 6 日（4 人）

5 村木 正弘・6 高砂 朋子・7 牛見 航・8 田中 健次

1 2 月 7 日（4 人）

9 石田 卓成・10 久保 潤爾・11 松村 学・12 清水 力志

1 2 月 8 日（4 人）

13 三原 昭治・14 藤村 こずえ・15 和田 敏明・16 安村 政治

No.	1	河村 孝
質 問 事 項		要 旨
1	アフターコロナ時代に向け直面する課題への取組について	新型コロナウイルス感染症の感染者が減少する中で、コロナ禍で痛んだ暮らしと経済を立て直さなければならない。その中で、デジタル社会や脱炭素社会の実現という、未来を見据えた取組も強力に推進する必要性がある。これは、全国の市が一律に直面している課題であり、画一的な対応になるおそれもある。 こうした中、本市が直面する課題にどのように取組むかについて、ご所見を伺う。
2	交通系ＩＣカードの早期整備について	本市では、２次交通の中国ＪＲバスのバス路線で、３月２０日に交通系ＩＣカードが導入された。また、令和４年春には、ＪＲ西日本の南岩国駅から徳山駅までの間で整備が完了し、ＩＣＯＣＡエリアが関西圏から徳山駅まで拡大する。公共交通の利便性、観光、福祉面からも、防府駅等市内の各駅および、２次交通の防長バスへの早期の導入が求められている。本市のこの現状をどのように考え、今後導入に向け市はどのように努められるのか伺う。
3	コミュニティ・スクールとしての防災教育について	防災教育は、子どもたちの自らの命を守る力を育むために重要である。コミュニティ・スクールを活かし、児童・生徒と地域住民が交流することで、過去の地域の災害や通学路の危険箇所等を学び合うことで、学校と地域の連携だけではなく、防災意識の向上と継承、見まもり活動の強化、三世代交流も図ることができる。 また、各地域には専門的なアドバイスができる防災士もいる。特に学校は、災害時には避難所として、地域の防災拠点になることから、防災教育は、地域防災と一体の取組として重要であると考えます。防災教育のご所見を伺う。

No.	2	山田 耕治
質 問 事 項		要 旨
1 デジタル化に向けた行政サービスについて		(1) 地方自治体や企業が主体となった、特定エリアでの自営の5Gネットワークの構築や公共施設に対するWi-Fi整備など、インフラ整備を計画的に推進すべきと思うが如何か？ (2) 市のホームページアクセス件数の推移は？興味を誘う魅力あるホームページへの見直しを庁内で検討してみては？ (3) 市が推進している情報アプリやウェブサイト等、市民への情報発信をしているものを集約化し市民等へ情報展開できないか？ (4) 道路補修や野犬情報等のアプリ導入を推進してみては？
2 港の管理について		(1) 市が管理する港の種別と管理状況を問う。 (2) 市の漁港管理条例では、責務として、「漁港を利用する者は、漁港施設の安全かつ適正な利用に支障がないようにするとともに、漁港環境の維持に努めなければならない」とあるが、漁港で占用許可している施設の状況は？ (3) 7漁港の中で、市が管理する施設や占用許可している施設について、利用者からの要望等はあるのか？

No.	3	曾我 好則
質 問 事 項		要 旨
1	令和4年度当初予算について	本年10月25日の令和4年度予算編成方針によると、第5次防府市総合計画である「輝き! ほうふプラン」に掲げる諸事業や新型コロナウイルス感染症対策などに取り組む必要があることから、約17億円の財源不足が見込まれており、厳しい状況下での予算編成が予想される。 また、市長の今任期の中での最後の予算編成ということにもなるが、令和4年度当初予算の編成にあたって、ご所見を伺う。
2	中心市街地の活性化について	本市のまちづくりを進めていく上で、中心市街地の活性化は避けて通れない課題であり、そのためには、駅周辺の中核施設であるアスパラートとルルサス防府の整備が重要であると考えます。 便利で魅力ある「まちなか」を目指すため、両施設の活性化に今後どのように取り組むのか、ご所見を伺う。

No.	4	青木 明夫
質 問 事 項		要 旨
1 第5次防府市総合計画等に謳われているSDGs（持続可能な開発目標）の理念に沿った施策の推進について		第5次防府市総合計画、防府市環境基本計画、第3次防府市生涯学習推進計画、防府市ごみ処理基本計画には、施策をそれぞれSDGs（持続可能な開発目標）の理念に沿って推進するとあるが、市民生活に直結した安全・環境に関する施策の推進についてお伺いしたい。 （１）地域防災力の向上に向けた防災士の役割 （２）交通安全の推進に向けた車いす利用者等の障がいのある人への取組 （３）小学生向けの環境副読本の作成等による環境教育の推進 （４）地球温暖化対策の推進における自治会・町内会の役割

No.	5	村木 正弘
質 問 事 項		要 旨
1	子供たちの健全育成のためのスポーツ施設について	(1) キリンレモンスタジアム野球場の今後の振興策について 昭和50年に建設され46年経過した野球場の今後の振興策について (2) 開放施設の学校の屋内運動場について バスケットボールゴールやバドミントンコートの整備について
2	投票しやすい環境づくりについて	(1) 期日前投票所の増設について (2) 高齢者、障がい者のために、ワゴン車やバス等を利用した、中山間地域の移動期日前投票所について (3) 10代20代の若者への投票の啓発について

No.	6	高砂 朋子
質 問 事 項		要 旨
1	子ども達の予防接種について	(1) 厚労省は、11月12日、平成25年から中止している子宮頸がん予防接種の積極的勧奨を再開すると決定。今後の子宮頸がん予防接種の対応について伺う。 (2) おたふくかぜは、ウイルスの感染力が強く、脳炎、難聴、精巣炎等の合併症が多い感染症。県内では5市3町が予防接種を公費助成。積極的な予防接種のための方策について伺う。
2	がん検診や特定健診などの受診率向上の取組について	コロナ禍における受診控えが病気の早期発見を遅らせ、重症化を招くことが懸念されている。がん検診や特定健診などの受診率向上の取組を伺う。
3	子育てサロン等への支援の充実について	(1) 平成29年9月、子育てサロン等への補助金制度の創設を提案し平成31年度から制度を実施されている。そうした中、子育てサロン等の現状と課題及び支援の充実について伺う。 (2) 中心市街地の活性化が図られる中、街なかにおける子育てサロンのニーズも高まってきている。その支援のための方策について伺う。
4	人財活躍応援事業の充実について	(1) 平成31年度より、働く意欲がある女性やシニアなどの多様な「人財」が就業機会にチャレンジできる様始まった「人財活躍応援事業」。再就職を希望する女性や高齢者のそれぞれの事情に寄り添った相談体制のさらなる充実が必要では。ご所見を伺う。 (2) 加速する少子高齢化社会、そしてポストコロナを見据え、女性デジタル人材の育成も必要では。ご所見を伺う。

No.	7	牛見 航
質 問 事 項		要 旨
1 防府市のデジタル推進について		コロナウイルス対策等が大きな追い風となり、国は２０２１年９月デジタル庁を設立、それに伴う防府市のこれまでの取組と今後の取組について伺う。 (１) 市民サービス向上並びにコロナ対策について (２) 情報セキュリティについて (３) 地域経済活性化について (４) 情報収集・その他人脈ネットワークについて (５) ＣＤＯ（デジタル最高経営責任者）を含めたデジタル人材の登用について

No.	8	田中 健次
質 問 事 項		要 旨
1	「第2宇宙作戦隊」の防府北基地への配備について	(1) 岸防衛大臣は11月14日、「第2宇宙作戦隊」を2022年度中に、航空自衛隊防府北基地に新設する方針を表明された。これについて、市執行部は防衛省からどのような説明を受けているのか。 (2) この部隊の新設により、防府北基地が攻撃の対象となるのではないかという市民の不安の声が届いている。市執行部はどのように認識されているのか。 (3) 関連する宇宙監視レーダー施設が建設される山陽小野田市では、住民説明会が開催された。防府市でも、防衛省に住民説明会の開催を求めるべきではないか。
2	国民健康保険料の引き下げについて	今年度の県内各市の国民健康保険料をみると、前年度と比べて、9市が保険料の引き下げを実施している。防府市の国民健康保険料は、県内でも高いグループに属し、保険料の引き下げを検討すべきである。その際には、県内13市中2番目に高い均等割と3番目に高い平等割を引き下げるべきではないか。
3	新年度予算編成について	市長の任期は6月20日までとなっており、5月には市長選挙が実施される。新年度予算は骨格予算として編成すべきではないか。

No.	9	石田 卓成
質 問 事 項		要 旨
1	消防団員の処遇改善について	(1) 本年4月に総務省から「消防団員の報酬等の基準の策定等について」という通知が出された。本市においても、それ以前から報酬の引き上げ等、消防団員の処遇の改善に取り組んでいるが、この度の通知の内容に沿った形で改善を行って、更なる処遇の改善に取り組んで欲しいと願っているが、如何お考えでしょうか。 (2) 本市における、近年の消防団員の減少割合と、若年層の取り込みについては、どのように対応しているのか教えてください。
2	新年度予算編成の方針について	執行部におかれても、新自由主義的な問題点は、よく認識しておられ、第5次防府市総合計画の内容を見ても、このことは確認できると思いますが、新年度予算編成方針については、どのような考えとなっているかを教えてください。また、民間委託や職員定数については、今後どのようにされるかお伺いします。

No.	10	久保 潤爾
質 問 事 項		要 旨
1 空き家対策について		所有者不明あるいは相続人不在の空き家に関して、今後執行部はどのような方法で問題を解消していく姿勢なのかを伺う。

No.	1 1	松村 学
質 問 事 項		要 旨
1	生涯学習施設の利用改善について	本市では２０００年３月に、いつでも、どこでも、誰でも、学びたいことを学べ、いきいきと活躍できる生涯学習社会の実現を図るため、「防府市生涯学習推進計画（学ぼうやプラン）」を策定し、同１０月には「生涯学習都市宣言」を行いました。現在、第３次防府市生涯学習推進計画（学ぼうやプラン３）が策定中ですが、令和２年７月に行われたアンケート調査によると施設の利用回数や満足度はかなり低くなり、学習課題の重要度についても、近年、人生１００年時代の到来、子育てや環境問題などがクローズアップされ、ＩＣＴの活用も５年前と比較し、大きく重要性が高まり、現在の生涯学習施設に対する機能やサービスとそれに対する市民ニーズが乖離していると考えます。まずは、アンケートに記載してある本市の生涯学習施設である図書館、地域交流センター、体育館等以下の施設に対して、市民の利用回数や満足度を高めるために具体的にどのような利用改善が検討されているのか伺います。

No.	1 2	清水 力志
質 問 事 項		要 旨
1	学校施設長寿命化計画について	文部科学省は「これからの学校施設の姿」の1つとして、「1人1台」端末に対応した教室拡大をあげている。 今後の計画見直しにおいて、教室拡大についてどのような見解を持っているか。
2	子育て支援について	子ども医療費無料化制度について、現在は小学校卒業までが対象となっているが、中学校卒業までに拡大して頂きたいが、いかがか。
3	原油高騰に伴う対策について	(1) 原油高騰により経済活動に大きな影響を及ぼしているが、その対策についてどのように考えているか。 (2) 低所得者世帯への支援はどのように考えているか。

No.	13	三原 昭治
質 問 事 項		要 旨
1	防府市市道等道路反射鏡（カーブミラー）設置要綱の見直し等について	防府市では、交通事故対策の一つとして、市道路線及び交差点などにおける交通の安全を図るため、市道などに道路反射鏡を設置しています。 しかし、設置要綱にある「沿線に5戸以上」、つまり5つ以上の住宅があることが条件となっていることから、危険箇所にもかかわらず、設置できないというケースも有り、市民からも見直しを求める声が上がっているが、設置要綱の緩和など対処すべきでは。
2	子どもたちが激増している右田などの周辺地域への公園、遊びの広場の整備について	近年の核家族化の進展に伴い、若い世代の方々による周辺地域への住宅建設が目覚ましい勢いで急増しています。特に、以前は家屋等の建設が制限されていた市街化調整区域においては、規制緩和によって宅地開発が進み、周辺地域の右田や華城、中関などは著しく、急増し続けています。 また、住宅の増加に伴い、乳児、幼児、児童生徒などの子どもも激増しています。しかし、子どもの増加は喜ばしい半面、安全で安心して遊ぶ公園や遊びの場がないのが現状で、多様な問題、トラブルも発生しています。 子育て中の若い親たちからも、子どもたちが屋外で安全に安心して遊べる公園や広場を要望する声が一層高まっています。子どもの増加は大変喜ばしいことであり、その子どもたちが健やかに健康に育つよう、体位、体力、心の健全育成にも繋がる遊びの広場、公園の整備に取り組むべきではないか。

No.	1 4	藤村 こずえ
質 問 事 項		要 旨
1	駅周辺の駐車場の利用料金について	中心市街地の活性化に向けて、駅周辺の利便性の向上が欠かせないが、駅周辺の駐車場である、市営中央町駐車場、ルルサス防府駐車場、イオンの駐車場は利用料金や割引サービスがバラバラで利用しにくい。総合計画には利用料金の一本化を掲げているが、早急に進めていただきたいと考えている。 そこで、駅周辺の駐車場の利用料金の一本化に向けた検討状況と、今後の方向性をお伺いする。
2	環境衛生について	(1) 犬猫等の愛護動物の適正な飼育マナーの向上について (2) 去勢、避妊手術費用の助成について

No.	15	和田 敏明
質 問 事 項		要 旨
1	地域交通について	交通弱者等への交通手段について
2	市有施設の遊具について	遊具の管理について
3	新型コロナウイルス関連等、 市民への情報提供について	情報収集～提供について

No.	16	安村 政治
質 問 事 項		要 旨
1	山口県漁協と連携した水産振興の取組について	コロナ禍で低迷した水産物の需要拡大や、潮彩市場を中心とした水産市場エリアの活性化にどのように取り組んでいくのか伺う。
2	創業支援拠点の整備について	来年度、デザインプラザHOFUで整備が予定されている創業支援拠点について、創業希望者や中小企業者等が気軽に利用できるよう、どのような施設として生まれ変わるのか伺う。

